

履修コード/科目名称	551151 / 生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎） 551152 / 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎） 551153 / 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎） 551154 / 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）		
開講年度・期	2022年 後期	開講曜日・時限	金・2
単位数	1		
付記	◎予		
主担当教員氏名(カナ)	山口 良博（ヤマグチ ヨシヒロ）		
副担当教員氏名(カナ)	竹田 幸夫（タケダ ユキオ）		

履修コード/科目名称	551151 / 生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎) 【室内球技】 551152 / 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎) 【室内球技】 551153 / 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎) 【室内球技】 551154 / 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎) 【室内球技】		
開講年度	2022年	開講曜日・時限	金・2
担当教員氏名(カナ)	山口 良博 (ヤマグチ ヨシヒロ)		

授業概要	バスケットボール、バレーボール、バドミントンを中心に、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールについて学ぶ。		
到達目標(ねらい)	各種目での技術上達はもとより、ゲーム等をとおして協調性やリーダーシップ等を養う機会とし、豊かな人間関係作りとともに生涯スポーツについても理解を深めることを目的とする。		
授業スケジュール	第1回	オリエンテーション、種目選択(玉川校舎で実施)	
	第2回	バドミントン:基礎練習(ハイクリア、サービス)	
	第3回	バドミントン:基礎練習(ドライブ)、ゲーム	
	第4回	バドミントン:基礎練習(ヘアピン)、ゲーム	
	第5回	バドミントン:応用練習、リーグ戦	
	第6回	バレーボール:基礎練習(オーバーハンドパス、アンダーハンドパス)	
	第7回	バレーボール:基礎練習(サーブ)、ゲーム	
	第8回	バレーボール:基礎練習(スパイク)、ゲーム	
	第9回	バレーボール:応用練習、リーグ戦	
	第10回	バスケットボール:基礎練習(パス、シュート)	
	第11回	バスケットボール:基礎練習(ドリブル)、ゲーム	
	第12回	バスケットボール:基礎練習(1on1)、ゲーム	
	第13回	バスケットボール:応用練習、リーグ戦	
	第14回	受講者と相談のうえ種目を決定(基礎練習、ゲーム)	
	第15回	受講者と相談のうえ種目を決定(基礎練習、ゲーム)	
準備学習	各種目における基本的なルールを学習しておくこと。		
履修上の留意点等	<p>原則として全授業回を対面で実施します。 ただし、感染症等の蔓延等の事情により、オンラインのみでの授業(オンデマンド型、リアルタイム配信型等)を実施する場合があります。</p> <p>○第1回目は対面でオリエンテーションと種目選択を実施します。 授業概要について説明し、選択種目を決定します。必ず出席してください。</p> <p>○実技実習においては、運動に適したウェアとシューズを着用してください。</p> <p>○オンライン授業(オンデマンド型、リアルタイム配信型等) 1. C-Learning や Google Meet 等の学内システムを用いて、資料配信、音声解説、動画等を使用して授業を行い、課題を提出してもらいます。 2. 軽運動を実施する内容が含まれる授業回もあります。</p>		
成績評価の方法	80%	平常点	
	20%	総合評価(積極性・協調性・授業態度など)	
	授業に出席して、積極的に取り組むことが重要である。		
教科書/テキスト			
参考書			

学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	「授業に積極的に取り組めた」項目が高評価であったが、今年度も学生の運動欲求を満たせるような授業展開を心がけたい。
関連リンク	
実務経験がある教員による授業科目	

履修コード/科目名称	551151 / 生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)【ゴルフ】 551152 / 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)【ゴルフ】 551153 / 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)【ゴルフ】 551154 / 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)【ゴルフ】		
開講年度	2022年	開講曜日・制限	金・2
担当教員氏名(カナ)	竹田 幸夫 (タケダ ユキオ)		

授業概要	本授業では、ゴルフの基本技術の実技を通じてゴルフというスポーツの楽しみ方を学習する。毎回、異なった練習課題をこなした後、グラウンドに設定した模擬コースによって本コースでのラウンドのしかたを学ぶ。		
到達目標(ねらい)	ゴルフは、世代や性別を問わずに多くの人々に親しまれている生涯スポーツの一つである。授業においては、ゴルフに関する基礎知識や技術、マナーなどを理解し、基本技術の実技を通して、ゴルフを生涯楽しむことのできるための基礎を築くことをねらいとする。		
授業スケジュール	第1回	対面でのオリエンテーション 種目選択・種目別ガイダンス	
	第2回	ゴルフの基本技術(グリップ・スタンス・アドレス・スイング)の確認	
	第3回	打撃練習(ピッチングウェッジ)	
	第4回	打撃練習(9番アイアン)	
	第5回	打撃練習(7番アイアン)	
	第6回	打撃練習(7番アイアン)	
	第7回	打撃練習(ドライバー)	
	第8回	打撃練習(9番アイアン・7番アイアン・ドライバー)	
	第9回	バッティング練習(クラブの解説)	
	第10回	打撃練習(アプローチショット)	
	第11回	バッティング練習(コースの解説)	
	第12回	打撃練習(アプローチショット)	
	第13回	模擬コースのラウンドプレー(マナー・エチケットの解説)	
	第14回	模擬コースのラウンドプレー(マナー・エチケットの解説)	
	第15回	YeStudyによる課題授業(スポーツ運動のさまざまな特徴)	
準備学習	テレビ等で放映されるゴルフの競技会を観戦し、技術やマナーを学習してほしい。		
履修上の留意点等	<p>原則として全授業回を対面で実施します。 ただし、感染症等のまん延等の事情により、オンラインのみでの授業(オンデマンド型、リアルタイム配信型等)を実施する場合があります。</p> <p>○第1回目の授業は、対面でオリエンテーションを実施します。 所定の授業実施場所、時間に集合してください。授業概要について説明し、種目選択を行います。必ず出席してください。</p> <p>○スポーツや運動に適したスポーツウェアとシューズで受講してください。</p> <p>○オンライン授業(オンデマンド型、リアルタイム配信型等)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. C-Learning や Google Meet 等の学内システムを用いて、資料配信、音声解説、動画等を使用して授業を行い、課題を提出してもらいます。</li> <li>2. 軽運動を実施する内容が含まれる授業回もあります。</li> </ol>		
成績評価の方法	70%	平常点	
	30%	総合評価(積極性・協調性・授業態度など)	
	授業に出席して毎回実技を实践することが重要であり、成績評価のうち平常点を70%とする。実技については、技術習得度、積極性、受講態度等を総合的に評価(30%)する。＜オンライン授業の場合＞C-learningによる出席状況と提出された課題により総合的に評価を行う。		
教科書/テキスト	特になし		
参考書	特になし		
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	昨年度はコロナ禍の影響により前期及び後期の途中までオンラインでの授業であった。後期、わずかながら対面授業が実施でき、授業アンケートによると高評価であった。ゴルフというスポーツは、技術習得に時間を要する種目なので、学習効果が上がるように授業展開を工夫していくつもりです。		
関連リンク			
実務経験がある教員による授業科目			